

# 住之江工場更新事業に係る生活環境影響調査書の 縦覧と説明会の開催について（お知らせ）

## ◎ご案内

大阪市・八尾市・松原市環境施設組合では、住之江区で現在休止中の住之江工場の更新を計画しております。このたび、本計画が周辺地域の環境にどのような影響を与えるのか事前に予測、評価した内容を生活環境影響調査書としてとりまとめましたので、次の場所で縦覧を実施するとともに、説明会を開催させていただきますので、お知らせします。

## ◎生活環境影響調査書の縦覧

縦覧期間 平成 29 年 12 月 18 日(月)～平成 30 年 1 月 18 日(木)

ただし、土曜日、日曜日及び祝日は除きます。

場所・時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 00 分

- 住之江区役所総務課(住之江区役所 4 階) 住之江区御崎 3-1-17
- 西成区役所市民協働課(西成区役所 7 階) 西成区岸里 1-5-20
- 大阪市・八尾市・松原市環境施設組合施設部建設企画課  
阿倍野区阿倍野筋 1-5-1 あべのルシアス 12 階
- 大阪市・八尾市・松原市環境施設組合施設部鶴見工場、西淀工場、八尾工場、舞洲工場  
平野工場、東淀工場(各工場の場所等は組合ホームページをご参照下さい。)

生活環境影響調査書についてのご意見は、平成 30 年 2 月 1 日(木)までに裏面記載のお問い合わせ先へ文書で提出または郵送してください。なお、本調査書につきましては、本組合ホームページにおいても掲載します。

## ◎説明会の開催(場所・時間) (説明会は両会場とも同じ内容です。)

- すみのえ舞昆ホール 住之江区御崎 3-1-17  
平成 29 年 12 月 22 日(金)  
午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分



- 西成区民センター 西成区岸里 1-1-50  
平成 30 年 1 月 12 日(金)  
午後 6 時 30 分から午後 8 時 30 分



※両会場ともに利用者専用の駐車場はありません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。  
※両会場ともに手話による通訳を行います。

## ◎事業の概要

本事業は、住之江工場の老朽化に伴い、既設の建物を活用してプラント設備等を更新するものです。

## ◎施設計画の概要

	新工場	旧工場
焼却能力	400t/日(200t炉×2基)	520t/日(※)
所在地	住之江区北加賀屋4丁目1番26号	同左
稼働年	平成35年4月(予定)	昭和63年7月
敷地面積	約3.3ha	同左
焼却方法	全連続燃焼	同左
炉形式	ストーカ式	同左
公害防止設備	ろ過式集じん器 湿式有害ガス除去装置 触媒脱硝装置 排水処理設備	電気集じん機 湿式有害ガス除去装置 ろ過式集じん器 排水処理設備
煙突高	100m	同左
付帯設備	資源ごみ中継施設(計画)	資源ごみ中継施設

※住之江工場建設時におけるごみ処理能力は日量600トン(300t炉×2基)であるが、平成14年12月にダイオキシン類対策特別措置法に適應するため、日量520トンとしていた。

## ◎環境保全対策

項目	内容
大気汚染	最新の処理技術を導入した自動燃焼制御システムや公害防止設備を設置します。
騒音・振動	施設内に配置する設備は、原則として屋内に設置します。また、屋外に設置する機器及び開口部を必要とする機器は低騒音型を採用し、周囲を遮音壁で覆うなど適切な対策を講じます。振動を発生するおそれのある機器については、制振材による対策を講じます。
悪臭	ごみピット内の空気を燃焼に用いることにより、ごみピット内を負圧に保持するとともに、プラットホームの出入口にはエアカーテンを設置し、悪臭の漏洩を防止します。
廃棄物	再資源化できる廃棄物は分別を行い、ごみの減量化に努めます。
地球環境	ごみ焼却余熱の有効利用や省エネルギー化に取り組むことにより、間接的に二酸化炭素排出量を抑制し、地球温暖化の防止に努めます。

## ◎お問い合わせ先

〒545-0052 阿倍野区阿倍野筋1-5-1 あべのルシアス12階  
大阪市・八尾市・松原市環境施設組合施設部建設企画課  
電話番号 06-6630-3386(代表)